

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立生魂小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	天王寺区
学 校 名	大阪市立生魂小学校
学 校 長 名	赤石 美保子

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・大阪市立生魂小学校では、第6学年 58名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立生魂小学校の結果概要

国語・算数すべての教科において、全国平均を大きく上回っていた。これまで落ち着いた環境の中で、課題解決型の学習に取り組み、主体的に考え、相互に意見を交流しながら、学習に取り組んできた成果がみられた。児童質問紙では、「学校に行くことが楽しいと思いますか」の質問に対して肯定的な回答が全国平均より高く、学校に行くことが楽しいと感じている児童が多いとともに、家庭でも安定した環境で、学習に取り組んでいる様子がみられた。また、平均無回答率も全教科とも全国平均を下回っており、最後まであきらめずに粘り強く問題に取り組む姿勢がみられる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

平均正答率は、全国平均より9.1ポイント高かった。学習指導要領の内容別にみると、「話す・聞く」「書く」「読む」の各内容ともに全国平均を上回っており、経年比較をすると「書く」「読む」項目が特に伸びていることがわかる。本校が3年間研究している、総合的読解力育成カリキュラムの取組により、情報を正しく読み取り要約することに加え、読み取ったものから考えを形成・表現する力が着実についてきたことがわかる。

【算数】

平均正答率は、全国平均より12.6ポイント上回っており、すべての領域において全国平均を上回っていた。個に応じた指導の充実やICTを活用した効果的な学習などによって基礎基本の定着及び知識・技能の習得につながったと考えられる。また、課題解決型学習に取り組む中で、互いの考えを伝え合いながら、自らの考えを深めていくことに取り組む成果もみられた。

質問調査より

「自分には、よいところがあると思う」の項目では、肯定的回答が全国平均を6.4ポイント上回り、「人の役に立つ人間になりたいですか」の項目では肯定的回答が96.8ポイントと高い数値であった。これらのことから、自己肯定感や自己有用感をもって前向きに学校生活を送っている様子が窺える。また、「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」の項目においては、2時間以上学習する児童の割合が全国より13.9ポイント高い。さらに、「学校に行くのは楽しいと思う」の問いに、肯定的に回答した児童の割合が全国平均より4.6ポイント高かった。落ち着いた家庭環境で、家庭学習にもしっかりと取り組み、学校に対して好感をもっている児童が多くみられた。

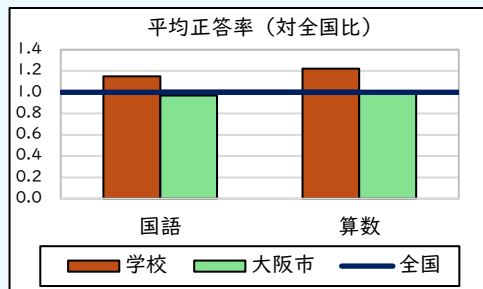
今後の取組（アクションプラン）

これまでの学校の取組と家庭との協力により、学校に行くことを楽しく感じ、いきいきと学校生活を送っている。併せて、家庭での学習時間の定着も見られる。今後も家庭と協力して、共に子どもの成長を促し、見守り、育成していく。本校が3年間研究している、総合的読解力育成カリキュラムでは、情報を正しく読み取り要約することに加え、読み取ったものから考えを形成し、さらにその考えを表現するとともに、交流してその考えを広めたり深めたりしている。その結果、児童質問紙において「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」の項目で肯定的回答が、全国平均を3ポイント上回っている。今後も、他の教科につながっていくように研究を進めていく。さらに、継続してきた漢字検定の取組の成果がみられ、基礎・基本の定着につながり、各自の目標に向かい学習に取り組むことで、達成感を味わうことができている。今後も、児童が主体的・意欲的に学習に取り組むために、1人1台学習用端末を効率的に活用しながら、発表や話し合いなどの協働学習を機会あるごとに取り入れていく。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

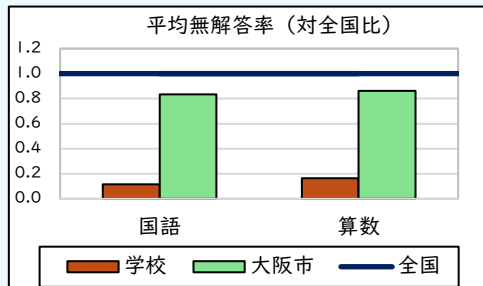
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	70	69
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



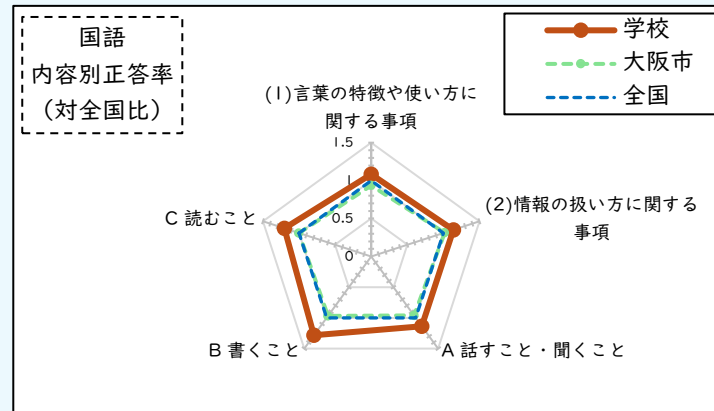
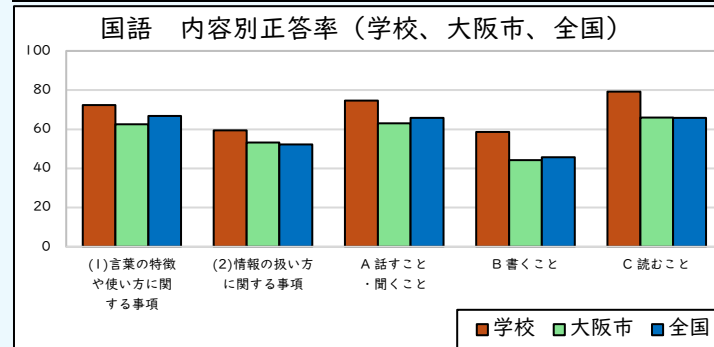
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	0.4	0.5
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



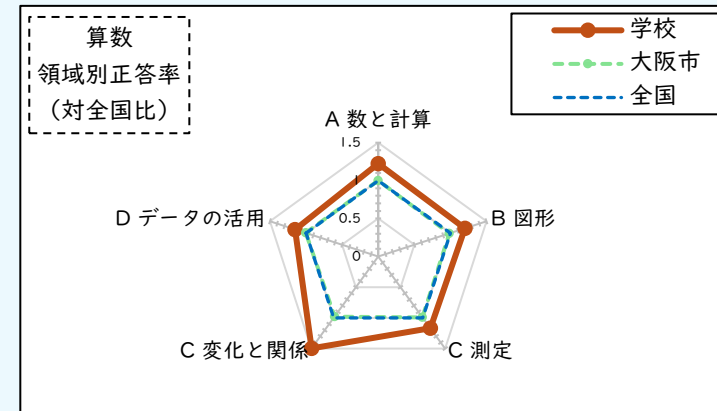
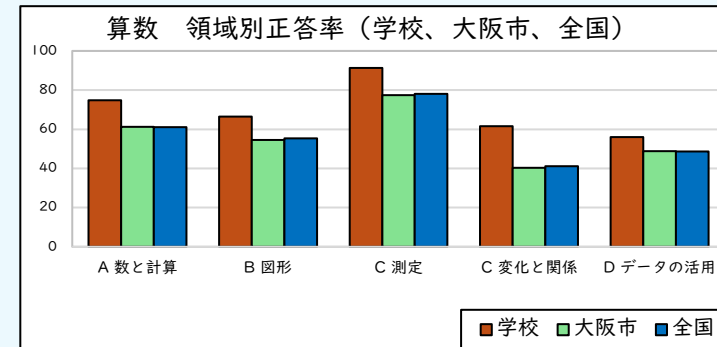
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	72.4	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	59.5	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	74.7	63.1	65.8
B 書くこと	2	58.6	44.2	45.7
C 読むこと	2	79.3	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	74.8	61.2	61.1
B 図形	4	66.4	54.5	55.3
C 測定	1	91.4	77.5	78.1
C 変化と関係	3	61.5	40.3	41.1
D データの活用	4	56.0	48.8	48.6



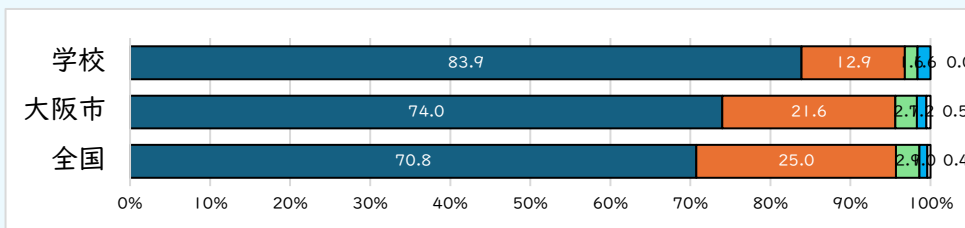
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号 質問事項

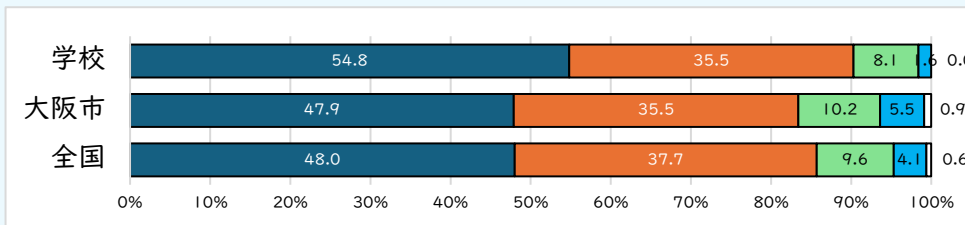
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(14) 人の役に立つ人間になりたいと思いますか



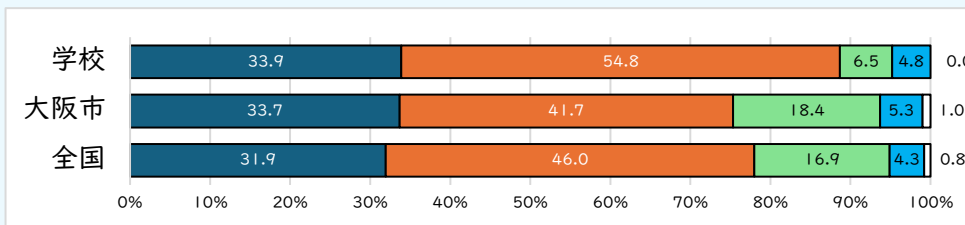
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(15) 学校に行くのは楽しいと思いますか



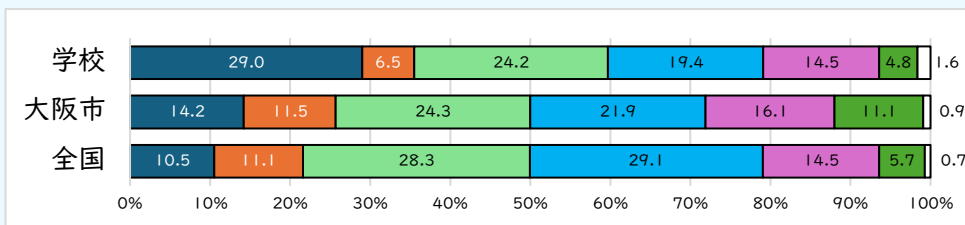
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(16) 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか



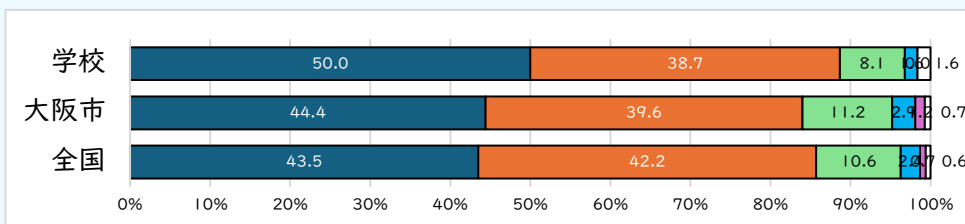
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(23) 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネット



1 3時間以上
2 2時間以上、3時間より少ない
3 1時間以上、2時間より少ない
4 30分以上、1時間より少ない
5 30分より少ない
6 全くしない

(42) 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない
5 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

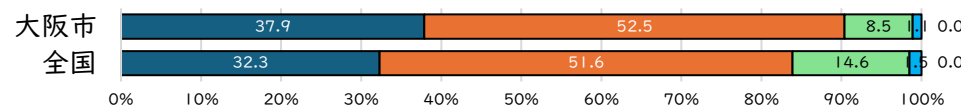
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(8)

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

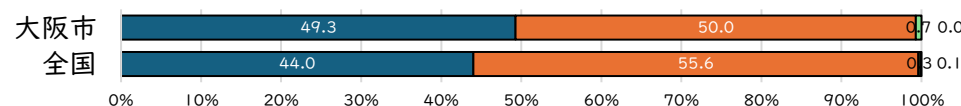


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(16)

ICTを活用した校務の効率化（事務の軽減）の優良事例を十分に取り入れていますか

【学校の回答】 2 一部取り入れている

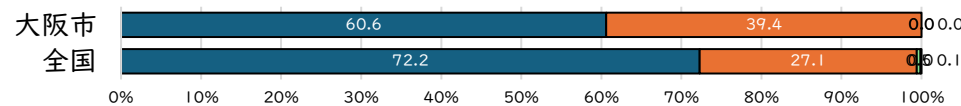


1 十分に取り入れている
2 一部取り入れている
3 全く取り入っていない

(21)

教職員が困っているとき、管理職と教職員との間で随時相談できるなど組織的に対応する体制を構築していますか

【学校の回答】 1 そう思う

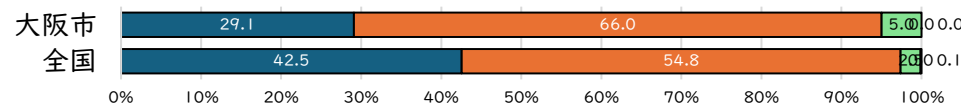


1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

(17)

児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか

【学校の回答】 1 よくしている

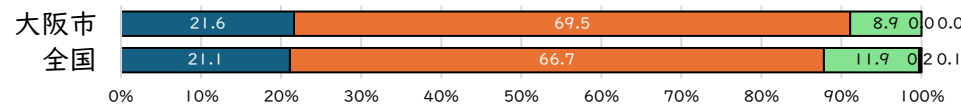


1 よくしている
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない

(28)

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、そう思う



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない